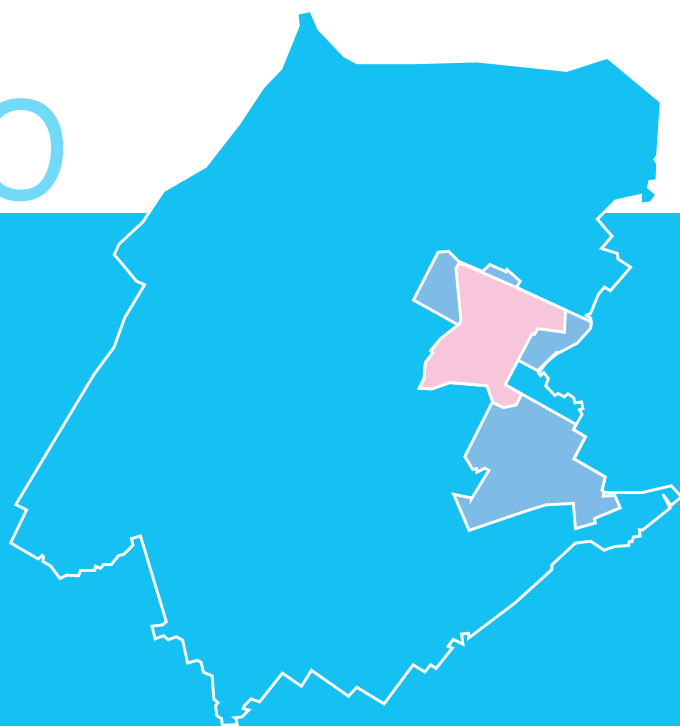


上里町 立地適正化計画

KAMISATO
TOWN



将来にわたって住み続けられる
『コンパクトで持続可能な都市構造』



令和4年1月
上 里 町

ごあいさつ

近年、全国で人口減少が深刻化する中で「都市の低密度化」が進み、日々の暮らしに必要なサービスを提供するスーパー、飲食店、ガソリンスタンド、金融機関、診療所等がこれまでどおり存続できなくなる事態が見られるようになりました。

本町も例外ではなく、平成 22 年をピークに人口は減少傾向であり、少子高齢化が進行しています。また、郊外に住宅や商業施設の立地が進み、市街地が拡散傾向にあり、神保原駅を中心とした中心市街地の空洞化が問題となっています。

このような状況の中、『上里町都市計画マスタープラン』では、生活に必要な都市機能が身近にあるコンパクトな都市づくりへの転換に向けて、神保原駅周辺を「中心拠点」に位置づけ、駅周辺の魅力づくりに努めていく必要があるとしています。

このたび、神保原駅周辺に医療・福祉・子育て支援・商業等の生活サービス施設がまとまった利便性の高い拠点を形成し、公共交通の充実・連携により、駅へのアクセス利便性を向上させ、将来にわたって住み続けられる「コンパクトで持続可能な都市構造」の形成を目指し、概ね 20 年後の上里町の姿を展望する計画として、『上里町立地適正化計画』を策定いたしました。

今後とも、「選ばれる町」、「住み続けたい町」の実現に向け、町民、事業者の皆さまとの連携・協働により、子育て世代から高齢者まで誰もが安全に住み続けられるまちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました上里町都市計画審議会の委員の方々をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました町民の皆さまに心よりお礼申し上げます。



令和 4 年 1 月

上里町長 山 下 博 一



目 次

第 1 章 立地適正化計画の概要	1
1. 立地適正化計画策定の背景と目的	2
2. 立地適正化計画とは	4
3. 立地適正化計画の位置づけ	5
4. 計画の対象区域と目標年度	6
第 2 章 現況・動向と課題の整理	7
1. 現況・動向	8
2. 課題の整理	15
第 3 章 基本方針	17
1. 立地適正化計画における都市づくりの方針と誘導方針	18
2. 目指すべき都市の骨格構造	21
第 4 章 居住誘導区域	25
1. 基本的な考え方	26
2. 居住誘導区域の設定	26
第 5 章 都市機能誘導区域	35
1. 基本的な考え方	36
2. 都市機能誘導区域の設定	37
第 6 章 誘導施設	43
1. 基本的な考え方	44
2. 誘導施設の設定	44
第 7 章 計画の推進に向けた取組	51
1. 立地適正化計画で目指す都市構造の実現に向けた施策	52
2. 届出制度の運用	61
3. 低未利用土地の有効活用と適正管理のための指針等	65



第 8 章 防災指針 67

1. 基本的な考え方 68
2. 災害リスク分析と課題の抽出 68
3. 防災・減災のまちづくりに向けた取組方針 79
4. 具体的な取組、スケジュール 82

第 9 章 計画の評価指標及び進行管理 83

1. 計画の評価指標の設定 84
2. 計画の管理と見直し 88

資料編 89

1. 上位計画・関連計画等 90
2. 現況・動向 92
3. 誘導施設の定義 116
4. 上里町立地適正化計画策定委員会設置要綱 118
5. 策定の経緯 120
6. 用語の説明 122
7. 居住誘導区域と都市機能誘導区域図 127

